

時代は今、動いている

時代を切り開くのは、常に若い人たち、つまり君たちです。

100年に一度の国難、世界最大級のパンデミックといわれる大変な時代ですが、新しい風は確実に吹いてきています。

例えば、新しい発想の音楽や小説。『夜に駆ける』でストリーミング累計3億回再生を記録したYOASOBIのボーカルikuraさんは、20歳の大学生です。また、21歳の大学生である宇佐見りんさんの『推し、燃ゆ』は、芥川賞を受賞しました。どんな時代でも、若い人たちが新しい発想で勇気を与えてくれます。

長崎大学の若い学生も負けていませんよ。内閣府や各省が後援し508チームが参加した「未来国会2020」で、長崎大学1、2年生のチーム「MASK」が見事優勝しました! 海とITで水産業を元気にする重点政策が絶賛され、非常に新しい考え方の素晴らしいプレゼンでした。

時代は確実に動いています。大学のリ



モート授業やICT基盤の運営が人と人を分断するという批判もあることは事実です。しかし、ウィズコロナの時代に、元通りの「昔」のやり方に戻ることはできません。君たちはまだ若い。昔を懐かしみ、旧来のやり方に固執する必要はないのです。

上の卓越した人々は、時代のせいにせず、乗り越えていこうとする人々です。

君たちが夢に描くのは、すてきな先生と出会い、友達と肩を組んで歌を歌い、部活で一緒に叫び、失恋し挫折し、真剣に自分の将来を考え勉強する……そんな大学生活かもしれません。

正直なところ、今これらを全部できるかといえば、できません。

しかし時代は、進み動くものです。若い力で、この閉塞感を打ち破ることができると思います。我々も全力で応援します。長崎大学は、若い皆さんを応援する組織なのです。必ず夜は明けます。ぜひ一緒に、前に進みましょう!

河野 茂

CONTENTS

長崎大学広報誌
[チョークー]
Choho Vol.75

本誌記事を長崎大学関係者が転載する場合は、「長崎大学広報誌 Choho vol.○から」と明記してください。学外の方は、事前に広報戦略本部までご連絡願います。なお、「グラバー図譜」「研究最前線」コナーについては一切の引用および転載を禁止しております。

学長室だより	時代は今、動いている	1	表紙のはなし
特 集	卒業生が語る長崎大学での学び -Vol.2-	2	
T o p i c s	福島が経験した複合災害を伝承	13	
地 域で活かされる 長崎大学の「知」	目に見えない空気を“読む” 越境大気汚染の解明への取り組み	15	
研 究最前線	社会科教育の観点から分析する多様な社会問題 ／土肥大次郎	17	
グラバー図譜	ホシセミホウボウ／山口敦子	19	
Information	公開講座情報 クイズ&編集後記	21	会話を楽しみながらキャンパスを歩く学生たち。今回は、コロナ禍により少なくなったワンシーズンを、この春卒業した山本春さん、馬場大輝さん、生田結衣さんと友人のお2人にご協力いただき再現しました。

